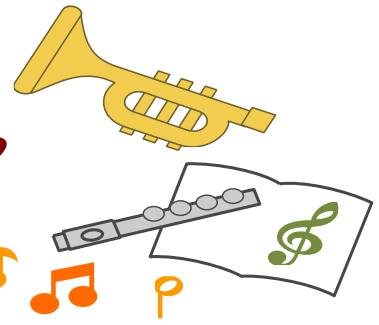




大森薬局

新入社員ニュース



今年は春から初夏にかけて

大森薬局に調剤事務と薬剤師が1名ずつ入職しました！！

入職されて半年ほど経ったところでお二人にインタビューしました(*^▽^*)

Q：大森薬局（株式会社城南医薬保健協働）を選んだ理由

Nさん；就職活動をするにあたり、大森薬局は地域に根付いた診療所の門前薬局であり、こちらに引っ越してきたばかりであった為、大田区の地域社会に貢献できるのではないかと考えたこと、また高齢の患者さんが多く、慢性疾患に対する薬物管理に対して適切なアドバイスや服薬指導を学ぶことで薬剤師として成長できるのではないかと考えたからです。

Tさん；この業界は全くの初めてでしたので未経験者でも大丈夫なところを中心に探していました。そんな時、大森薬局を見つけました。地域に根ざした薬局であることと門前薬局であるため、様々な患者様がいらっしゃるの調剤事務の経験が積めるのではないかと思います、この大森薬局を選びました。

Q：入職後の仕事は順調ですか？

Nさん；全く順調ではありません(笑)。日々先輩方にご迷惑をおかけする日々ですが、温かく指導して下さい、また日々の先輩方の業務に対する姿勢を見せていただくことで日々学んでおります。温かく指導して下さる先輩方のスキルに、はやく近づき、お役に立ちたく日々頑張っております。

Tさん；概ね順調だと思います。まだまだミスも多く周りの皆様にご迷惑をおかけしている状態ではありますが、同じミスをしないように分析などをしてこれからに活かしていきたいと思っております。



Q：職場の雰囲気は？

Nさん；人間的に魅力的な方ばかりで、業務中も和気あいあいとしており、薬剤師として以外にも学ぶことが多いです。休憩時間に皆さんと会話しながらお昼を一緒に食べる時は私にとって癒しの時間です。

Tさん；コミュニケーションも多く、チームワークが抜群だと思います。業務中のちょっとしたやり取りや休憩時間中の雑談など楽しいと感じる時間が多くあります。また、質問や相談などもしやすい雰囲気があるので困ったことがあればすぐに聞けるのはとてもありがたいです。



Q；ここ最近で印象に残ったことは？

Nさん；Kakarikiでのオンライン服薬指導が始まったことです。

体が不自由で薬局迄出向くのが大変な方などの為、薬を発送・お届け、処方箋の引き取り迄できるようになればより多くの患者様に不自由なく医療を享受していただくことができるようになる画期的な試みだと思いました。

Tさん；訪問に対しての姿勢はとても印象に残っています。これから先、増えていく訪問に対してどのように向き合っていくか薬剤師の在り方について話していたのが印象に残り、また事務としてできることは何だろうと考えるきっかけにもなりました。



Q；プライベートについて

Nさん；高校一年生の息子がおり、反抗期を迎え相手にしてもらえず寂しい日々を送っております。趣味はベランダで育てている植物の生長を眺めること・瞑想・ヨガです。

Tさん；出かけるのが好きでいろいろなところに行くのですが、お休みが取りやすくて休みの時に遊びに行けるのが大変ありがたいです。また、いろんなお出かけスポットのお話を聞いたりするのでそういったところから次の予定を決めるのも楽しみの一つです。

Q；将来の目標は？(自分が薬局という視点で)

Nさん；自分としては、患者さんに信頼して頂き、なんでも相談していただける薬剤師になる事です。薬局としても、患者さんに多くの薬局から選んでいただき、医師の先生にはなかなか相談しにくいことなどを気軽に相談していただける心の垣根の低い、身近な薬局になればと考えています。

Tさん；事務のことならなんでもわかるようになりたいです。先輩方が聞かれたらすぐに答えられるような方々なので、そんな事務を目指して知識を蓄えていきたいです。あとは、いつも笑顔で元気よく受付に立ちたいと思っています。

